



# 戦争と平和を考えるこどもの図書

「戦争関係図書・資料の展示」  
東部図書館 2007. 8. 1 - 8. 19



	タイトル	著者名	出版社	内容	対象年齢	請求記号
人生訓	生きるって何？ 戦争はなぜおこるの？		主婦と生活社	子どもたちの疑問や考えをまとめた生きるためのヒント集	小・高から	K159
歴史	ビジュアル版平和博物館・戦跡ガイド 1～3	佐藤 広基	汐文社	広島平和記念資料館の展示品や市内に点在する戦跡ガイド	小・中から	K210
歴史	「無言館」にいらっしゃい	窪島 誠一郎	筑摩書房	戦没画学生たちが描き残した油絵などを展示する「無言館」ガイド	中から	K210
戦地	枯れ葉剤とガーちゃん	早乙女勝元	草の根出版会	枯れ葉剤の影響で2世、3世に発症している先天障害を密着取材	小・中から	K223
戦地	教えて！イラクの戦争と今むかし 1～3	平田 伊都子	汐文社	イラクへの疑問に写真や図版などでやさしくこたえるガイドブック	小・高から	K228
戦地	ぼくの見た戦争	高橋 邦典	ポプラ社	イラク戦場でアメリカ軍に従軍した日本人カメラマンの記録	小・高から	K302
戦争と平和	おとなはなぜ戦争するの		新日本出版社	イラク戦争に日本の子どもたちが自分のできる方法で戦争反対を訴えた	小・中から	K319
戦争と平和	戦争と紛争	アンソニー・リシャック	文溪堂	元兵士や原爆被害者などの話から戦争や紛争の問題点を考える	小・中から	K319
戦争と平和	被爆者	合田 法行	あかね書房	広島・長崎に生きる6人の被爆者のことばを彼らの写真とともに紹介	小・中から	K319
戦争と平和	平和をつくる	浅羽 晴二	旬報社	教科書問題などで歴史を学びアジア諸国とともに平和を築く道を探る	中から	K319
戦記	臆病者と呼ばれても	マーカス・セジウイック	あかね書房	戦争で戦うことを拒んだ兵士が最後まで自分の信じる道を貫こうとする	小・高から	K393
記録手記	あの日のこと	西山進(1928～)	クリエイティブ21	長崎で被爆した著者の平和を願う思いの詰まった自分史	小・中から	K916
記録手記	私は「蟻の兵隊」だった	奥村和一	岩波書店	戦後も上官の命令に従い中国で戦った元日本兵へのインタビュー	小・高から	K916
記録手記	ヒロシマ、遺された九冊の日記帳	大野 充子	ポプラ社	広島県立広島第一高等女学校1945年4月入学の9人の少女の日記	中から	K916
記録手記	ネルソンさん、あなたは人をころしましたか？	アレン・ネルソン	講談社	ベトナム戦争の体験をもとに元海軍兵が語る戦争の現実	小・高から	K936
記録手記	母からの伝言	エスター・ニセントール・クリニッツ	光村教育図書	母から娘へ残された刺繍画にみるポーランドのホロコースト	小・高から	K936
絵本	アンネ・フランク 絵本	ジョゼフィーン・プール	あすなろ書房	『アンネの日記』の作者アンネフランクの伝記絵本	小・高から	E ア
絵本	つる	エリナー・コア	日本図書センター	「原爆の子」のモデルとなった佐々木禎子の絵本	小・低から	E ツ
絵本	バスラの図書館員	ジャネット・ウインター	晶文社	イラクはバスラの女性図書館員が戦火から図書館の本を守ったお話	小・低から	E バ
絵本	MY HIROSHIMA	森本 順子	ブッキング	著者の体験した戦争の恐怖をやさしい英文で描いた絵本、巻末に日本語訳	小・低から	E マ